

森と私たちの
今を知り、未来を考える
カードゲーム プレ体験会

mo'rtomirai | 森と未来 |

～森の未来は人の未来～

二酸化炭素を吸収する
水をつくる
土砂災害を防ぐ
昆虫や動植物の住処
癒やしや楽しみの提供など
多くの恵みを運んでくれる森。
しかし、日本の森は荒廃が進んでいます。

持続的に森林の価値を守り、
森と暮らす未来を切り開くために、
楽しみながら学べるカードゲームを
開発しました。

<開催概要>

日時 ▶ 2023年1月14日 (土) 13:30-16:30

場所 ▶ 田辺スポーツパーク多目的ホール
(田辺市上の山一丁目23番1-1号)

定員 ▶ 30名 (先着順)

費用 ▶ 無料

申込期日 ▶ 2023年1月6日(金)

問合せ先 ▶ NPO法人わかやま環境ネットワーク
TEL : 073-499-4734 (平日10-17時)



＼申込フォーム／



-カードゲーム「moritomirai（森と未来）」とは-

日本は国土の67%を森林が占める、世界有数（2位）の森林大国です。日本人は長らく衣食住、エネルギー、レジャーなど様々な恵みを森林から得てきましたが、森の現状についての理解・関心はまだ低く、中には誤った知識が流布しているケースもあります。

カードゲーム「moritomirai（森と未来）」は、山梨県において産学官民が手を携え、SDGsに関わる様々なアクションを実行する「やまなしSDGsプロジェクト」の活動の一環として企画され、陸（森）の豊かさと抱える課題を知るカードゲームとして山梨日日新聞社と株式会社プロジェクトデザインが共同で開発しました。

カードゲーム「moritomirai（森と未来）」で学べること



ー 1 森の役割と私達の生活の関わりー

「カーボンニュートラルへの貢献」「災害の防止」「森の恵みの産業化」など、森が果たしている役割は多岐にわたりますが、多くの場合森の役割に関して部分的な理解にとどまっています。ゲームを通して森が抱える様々な可能性と問題の繋がりを知り、わたし達ができるアクションを考えます。

ー 2 持続可能な森づくりー

実は、木材が使われることによって健全な森づくりへ貢献することができます。しかし、森を身近に感じられない人も多いのではないのでしょうか。ゲームを通して森への興味や愛着を持つことが、持続可能な森をつくるきっかけとなります。



ー 3 協働歩調の大切さー

豊かで健康な森は、一人の活動、ひとつの組織で実現されることはありません。様々な市民の活動や、様々な組織の活動が複合的に絡み合って初めて実現しうるものです。ゲームの中では10種類の組織や市民が存在し、各々が好き勝手に行動するだけでなく、どのような森をつくりたいか考え、発信し、協力し合うことで、初めて「森とわたし達の未来」が明るいものになります。

ー 4 経済活動と森林資源の好循環を生むことの大切さー

一度 人の手が入った人工林は、手入れし管理し続けなければ健康に育ちません。定期的な間伐に加え、育った木材や周辺の産物が商品として流通し、経済的にも森林資源的にも持続可能な状態が保たれることが大切です。



-こんな方におすすめ-

- ✓ 森の現状や持続的な活用について学び・気づきを深めたい方
- ✓ 森林資源の活用や森林保護、森を通じた地域の資源活用に関心のある方、取り組んでいる方
- ✓ 将来子どもたちに豊かな自然を残したい、と環境教育のツールを探している方
- ✓ このゲームのファシリテーターとして、我々と共に世の中に広げていきたいとお考えの方

開発・運営ファシリテーター

Project Design

人と組織・社会の課題をビジネスゲームで解決する会社として、2010年の創業以来、100種類を超えるビジネスゲームを開発してきました。私たちのビジネスゲームを活用した研修は企業・官公庁・学校・国連本部等の様々な組織で実施されています。（これまでに20カ国・20万人以上の方々体験いただいています）

<実績>

トヨタ自動車株式会社、AGC株式会社、株式会社UACJ、ヤフー株式会社、オムロン株式会社、環境省、株式会社タニタ、富山県庁、東京観光財団、JR東日本 他